

健康だより

2023
AUG.
Vol.81.



今年も8月1日から職員定期健康診断が始まっています!!

健康診断の予約、受診は忘れずに行ってください。



受けていますか? “がん” 検診



国民の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっている現代。早期発見が肝心です!! “がん” 検診は症状がない人を対象に、“がん” を早期発見し、適切な治療を行うことで“がん” による死亡を減らすことを目的に行われています。



“がん” はたくさんの種類があるけど、どの“がん” 検診を受ければ良いの?



検診の対象となる“がん” は、“がん” になる人が多いこと、また“がん” による死亡が多いものです。日本では、胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がんの検診受診を推奨しています。

【2019年がん罹患数の順位】

【2021年がん死亡数の順位】

	1位	2位	3位
総数	大腸	肺	胃
男性	前立腺	大腸	胃
女性	乳房	大腸	肺

	1位	2位	3位
総数	肺	大腸	胃
男性	肺	大腸	胃
女性	大腸	肺	膵臓

“がん” 検診は何歳から何年に1回の頻度で受けたら良いの?



国で推奨されている対象年齢と受診間隔で受けることが望ましいです。

長崎市で実施されている“がん” 検診

長崎市在住の方は①「がん検診実施医療機関」へ直接連絡し、予約して検診を受ける方法と②集団検診（公民館等で実施）を予約して、集団検診の一環で受診する方法があります。詳しくは[長崎市 | がん検診・胃がんリスク検診について（お知らせ）](http://nagasaki.lg.jp) (nagasaki.lg.jp) を検索下さい。

※青字については長崎大学職員健診でも実施しています。

がんの種類	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん	胃がんリスク
対象者	40歳以上	40歳以上	40歳以上	20歳以上	30歳以上	50歳以上	40,45,50,55,60歳
内容	<ul style="list-style-type: none"> 胃部X線検査(バリウム) 胃部内視鏡検査(胃カメラ) 	<ul style="list-style-type: none"> 胸部X線検査 喀痰細胞診検査 	<ul style="list-style-type: none"> 便潜血検査 	<ul style="list-style-type: none"> 細胞診検査 	<ul style="list-style-type: none"> 30歳代：エコー 40歳以上：マンモグラフィー 	<ul style="list-style-type: none"> 血液検査 	<ul style="list-style-type: none"> 血液検査
受診間隔	年に1回	年に1回	年に1回	2年に1回	年に1回 40歳以上は2年に1回	年に1回	上記の年齢のみ
受診料 (医療機関)	胃部X線(2000円) 胃部内視鏡(2000円)	胸部X線(400円) 喀痰(500円)	600円	頸部(1000円) 頸部+体部(1700円)	30歳代(1400円) 40歳代(2000円) 50歳代(1600円)	無料	1000円
受診料 (集団検診)	胃部X線(500円) 胃部内視鏡実施なし	胸部X線(無料) 喀痰(300円)	300円	頸部(400円) 体部実施なし	30歳代(900円) 40歳代(1500円) 50歳代(800円)	無料	1000円

どの自治体でも“がん” 検診の種類は上記と変わりません。料金や受診方法に違いがありますので、お住まいの市町村のホームページをぜひ、チェックしてみてくださいね。

